



まったく下僕の
分際で遅いぞ



申し訳ありません
魔王様

おまたせ
しました!





魔王様感じて
いうっしやる
んですか？

この程度で
我が感じるわけが
なからう

魔王様の
体調を聞くの
仕事何で

Take
Take
Take

Goo

Take
Take
Take



こいつが魔王軍に
加わってからは
体の調子がおかしい

私の体が
どういことを聞かぬ...

Take
Take
Take

Take
Take
Take

Take
Take
Take

Take
Take
Take



一週間前



!?

ガハハッ!
来たな!
勇者よ!



我は魔王!
ここが貴様の墓場じや



何じや?
私の乳を
じつと見て

この乳が
気になるか?



ガハハッ!
勇者が童貞
男だったとはお

私の配下になるなら!
【乳】を好きなだけ
揉んでもよいぞ







やわらけえ
ええ！

おっぱいって
こんなに
むちむちな
か…！

蒸れた汗の
匂いっ…♡

どこ触ってもむちむち…！
無駄に肉だけつきやがって
駄肉魔王じゃねえか！



指が見え
なくなる
ぐらい**乳肉**に
沈み込む

柔乳デカパイを
布1枚でさええ
てたのか



お腹のお肉
むっちむっちな

今まで生きてきて
こんなむちエロボディ
見たことないぞ



おっぱい揉み
ながらの
太もも挟み
最高♥

太もも
おつちむちだ♥

魔王様の
汗とエロい
匂いが



だめですよ
魔王様

こんなメス臭
でオスを
誘つたら
ス：ハ！

知らないオスに
種付けされますよ



くそ……！

悪魔どもめ！
こんなエロ魔王様の下で
働けるなんて！

なんて羨ましい
やつらなんだ！



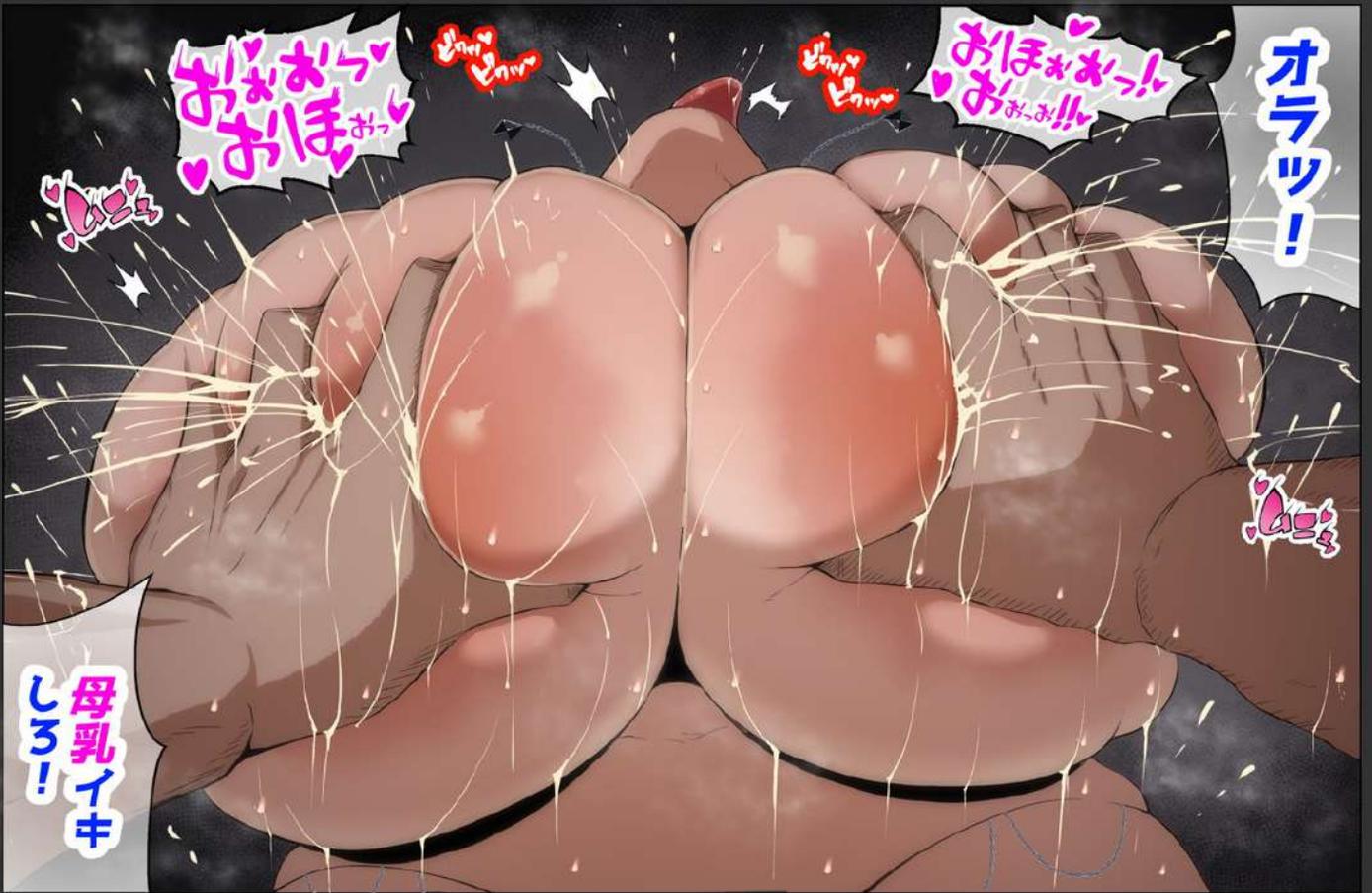
母乳も気持ち
よさそうに
垂れ流してデカ乳
探まれるの
好きなんですか？

乳首も
でつつか...♡



このバカめをこ
でつつけえ乳

おつちおちの
やわらかい
ウシ乳だわ



オラッ!

おほおほっ!
おほおほ!!

おほおほっ
おほおほ

母乳イキ
しろ!



唇も：
全部やわらかい

ふちゅちゅ：
おっぱいもデカすぎて
手が届かないじやん



マンコ
くち空けて
寝てる

魔王様が
悪いんですから







魔王様の体を
マツサージの
名目で

少しずつ
メスの体へと
開発していく

ままたか...

こいつと会うと
体がうすく...
なぜだ...



それからの回目には
ケツ穴を広がる
ようになってきた



気が強い女は
尻穴が弱いってな
本当だったんだな

4回目には
ミルクも
前より射乳する
ようになり



魔王の体は
開発されて
まくっていた



